

明治学院大学体育会ラグビー一部
ヘッドコーチ 土佐忠麿 様



◇ラグビーの発祥

元々『フットボール』という村同士のゲームを日の出から日の入りまでかけて行っていた。
後に、ルール等が決まりスポーツ化していく段階で、今の『ラグビー』と『サッカー』になった。

◇審判の存在とゲームキャプテン

基本的にグラウンドは15人ずつ計30人だけ。監督も入れないから、ゲームキャプテンが試合中に指示する。
審判はゲームを成立させて貰う為に『お手伝いをして頂いている』
だから、審判の判定は絶対！抗議する事も基本的には許されない。

◇指導上気を付けている事

ただ強く勝つ事だけでなく、人格形成の一環としてラグビーを楽しんで貰えるよう指導。
2019年に日本で開催される『ワールドカップ』への思い。